

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

令和4年 3月 25日

①学校名:	日本女子 大学(私立)	②所在地:	東京都文京区目白台2-8-1			
③課程名:	日本女子大学リカレント教育課程 働く女性のためのライフロング キャリアコース	④正規課 程/履修 証明プロ グラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	令和3年 6月	
⑥責任者:	生涯学習センター 所長 高梨 博子	⑦定員:	30名	⑧期間:	6ヶ月	
⑨申請する課程 の目的・概要:	女性のリーダーシップ能力育成のための講座として、情報管理や管理会計に関する基礎知識を習得し、人材育成の理論やプレゼンテーションといった組織の中でリーダーシップを発揮するために成長を促すビジネススキルを提供する。そして人生100年時代に長く働くために自身のキャリアデザイン、セルフケアに関する理解を深め、社会人としての自己管理能力を高めるとともに、マーケティング・マネジメントや金融、ビジネス英語などの現場での即応力が求められる先端的なビジネススキルを修得する。					
⑩4テーマへの 該当の有無	女性活躍、ビジネス(経済・政治等)	⑪履修資格:	高等学校卒、大学受験資格を有し、就労中または就労経験のある社会人女性(当課程の入学審査による)			
⑫対象とする職 業の種類:	営業総合、事務総合、経営企画、管理、マーケティング、財務、行政					
⑬身に付けるこ とのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) 情報管理や管理会計、マーケティング、市場の調査 方法、金融、ビジネス英語に関する知識、ビジネスマ ナーの知識と指導力	(得られる能力) リーダーシップをとる上での人材育成の理論 や対応力、会議を含むプレゼンテーションス キル、組織の中でリーダーシップを発揮するた めの能力				
⑭教育課程:	人生100年時代にライフロングキャリアデザインを構築するとともに、女性のリーダーシップ能力を育み、管理職としても活躍できるよう、働く女性のためのリカレントプログラムを開講している。長く働くための心構えを学ぶ「キャリア講演」を必修科目とし、ビジネスにおけるプレゼンテーション等の実践型授業や人材育成の導入理論、マーケティング・マネジメント、管理会計の基礎などの選択必修科目を設置し、受講生自身のキャリアアップに応じた選択ができる課程である。					
⑮修了要件(修 了授業時数等):	必修科目0.5単位、選択必修科目1単位、選択科目5単位以上、合計6.5単位以上の授業科目の履修及び 修了認定					
⑯修了時に付与 される学位・資格 等:	履修証明書					
⑰総授業時数:	15 単位	⑱要件該当授 業時数:	12	該当 要件 1,2,3	⑲要件該当授業時数 /総授業時数: 80.00%	
⑳成績評価の方法:	成績評価は実施しないが、各科目のレポート等において合否判定を実施する。					

②①自己点検・評価の方法:	<p>①修了生への各科目授業評価を実施し、教育内容、指導方法は適切か、シラバスに基づいて授業を展開しているかを確認する</p> <p>②修了生による授業評価結果を担当講師へフィードバックを行う</p> <p>③受講生との個人面談で授業の感想・要望を確認する</p> <p>④全学部から選出した大学教員が構成する「リカレント教育委員会」において、受講生の履修状況の把握、カリキュラムの改革を検討する。また、修了認定・講師の採用審査を行う。</p> <p>⑤「生涯学習センター運営委員会」において、事業計画、報告、運営方針、及び予算を検討する</p>
②②修了者の状況に係る効果検証の方法:	<p>受講生面談の実施、受講生が履修する各科目における単位履修のための課題達成度、修了アンケート、授業評価アンケートをから受講前との効果測定を測る。また、当コースが修了者のその後のキャリア形成に寄与したか等の追跡調査を行い、修了者のプログラム成果の業務内容への反映状況等を把握し、リカレント教育委員会において点検・評価をし、その効果について検証作業を行う。</p>
②③企業等の意見を取り入れる仕組み:	<p>(教育課程の編成)</p> <p>株式会社キャリア・ママ</p> <p>①企業から当課程の理念、方針、カリキュラム構成等の提案を求める。</p> <p>②提案内容についてリカレント教育委員会、生涯学習センター運営委員会で検討する。</p> <p>野村證券株式会社</p> <p>①企業から当課程の理念、方針、カリキュラム構成等の提案を求める。</p> <p>②提案内容についてリカレント教育委員会、生涯学習センター運営委員会で検討する。</p> <p>東京商工会議所</p> <p>①東京商工会議所から、当課程の理念、方針、カリキュラム構成等の提案を求める。</p> <p>②提案内容についてリカレント教育委員会、生涯学習センター運営委員会で検討する。</p> <p>③合同企業説明会について、開催準備段階及び当日、説明会後の「企業との情報交換会」において意見交換をする。</p> <p>(自己点検・評価)</p> <p>東京商工会議所</p> <p>①東京商工会議所から、当課程の授業評価・受講生アンケート等に基づく自己点検・評価を受ける。</p> <p>②東京商工会議所の意見内容について担当部局によるヒアリングを実施し、情報を共有する。リカレント教育委員会、生涯学習センター運営委員会で検討する。</p>
②④社会人が受講しやすい工夫:	<p>就労中、または就労経験のある女性は、仕事、また家事との間で学びにくい環境にある。そのため、平日夜間及び土曜日、夏期に集中的に開講する。また、基本的にオンライン授業として開講することにより、居住地域を問わず、ブラッシュアップできる「学びの環境」を提供する。</p>
②⑤ホームページ:	<p>(URL) https://www5.jwu.ac.jp/gp/recurrent/</p>

事務担当者名:	藤井 路子	所属部署:	通信教育・生涯学習事務部 生涯学習課
連絡先:	<p>(電話番号) 03-5981-3751</p> <p>(E-mail) recurrent@fc.jwu.ac.jp</p>		

* パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。

* 様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを必ずご確認ください。